

# 市政おおの

58. 11. 1  
No 396



“子供たちに夢を”

## 文化祭で大型紙芝居を上演

大型紙芝居で子供たちに夢を——と熱心に練習しているのは、手作りサークルゆきんこ：（出口涼子代表15人）のみなさんです。

昨年、市教育委員会が開いた人形劇講習会に参加した保母らが中心となって、この3月に結成しました。

市内の民話を題材にした「ヘビの

おんがえし、を創作、今月3日の文化祭で上演します。

せりふや歌をはじめ、図案構成・色塗りと文字どおり手作りで取り組んできました。

絵は90°四方のベニヤ板に描いてあり、最後のシーンでは24枚全部を使って大きなパノラマになるという

楽しい仕掛けもあります。

会員のひとり、中村千栄子さんは「何から何まで手探りといっていっくらいで、苦労しました。特に絵を描くのが難しかったです。でも、みんなで力を合わせて仕上げただけに、今は満足感でいっぱいです」と、にこやかに話していました。

# 暮らしと潤い

## 学ぶ楽しさと大切に

心の満たされた生活、生きがいのある人生って何でしょう。考え方は人それぞれ。でも、それを実現するのはあなたのチャレンジ精神です。限られた時間を有効に使い、自ら進んで楽しく学ぶことができれば……。今月は、近年話題となってきた「生涯教育」を特集しました。学ぶことの意義を考えてみましょう。



年々、学ぶ市民が増えている（市民大学講座）

### 生涯教育とは？

生涯教育という言葉は、昭和40年（1965）にユネスコ（国連教育科学文化機関）で提唱されました。以来優れた教育理念として、世界の多くの国々で支持されています。

変化の激しい現代社会では、人間は常に学ぶことが要求されます。生まれてから死ぬまで、それぞれのライフサイクルに合わせた学習——これが生涯教育であり、私たちの立場から言えば生涯学習なのです。

それは決して難しいものではありません。まずは自分が関心のあることから始めればよいのです。自らの意思で、暮らしの中に学習を取り入れるという姿勢が大切なのです。

### 学習は学校だけでない

一般的に、学習というと小・中学校や高校などの学校教育を思い浮か

べます。社会人になって今さらという人もいるかもしれませんが。

しかし、潤いのある生活を送るには、人生を通じての学習が不可欠です。働きずくめや、逆にぼんやりと過ごす毎日では心豊かな生活とはいえません。

今日の社会では、いったん修得した知識や技術でも、それが役立つ年数は短くなっています。移り変わりの激しい時代に積極的に対応していくためにも、学ぶことは重要になってきています。

時代と年代に応じた学習が新しい自分をつくり、人生を豊かなものにしてくれるのです。

### 学ぶ市民を後押し

それでは私も早速……」と思っても、いざ始めるとなると何から手をつけていいか戸惑う人も多いはず。

市では、そんな人のためにさまざまな形で学習の機会を設け、広く後

押しするよう努めています。

例えば、6月から先月まで開かれた市民大学講座。身近な生活問題や郷土の自然・歴史をテーマに、20回の講義と4回の「ふるさと探訪」を行いました。

一方、社会教育の拠点である8公民館を中心にして、盆栽・水墨画・書道・囲碁・民芸・パソコンなどの趣味と教養講座をはじめ、青年教室婦人学級・家庭教育学級・高齢者教室といった幅広い年代に応じた学習の場を提供しています。

あなたも、ちょっと勇気を出して参加してみてください。きっと学ぶことの楽しさに気付かれることでしょう。

今後意欲的に学びたいという人がますます増えるとともに、その内容も高度化・多様化してくることが予想されます。市としても、だれもがいつでもどこでも、何でも学べるように、学習の機会と施設の充実整備に力を入れていく考えです。

# 充実した人生を送るには

市教委・社会教育主事 朝比奈 威夫さん

今日の社会は、衣食住があり余るほどに満たされています。しかし、物質面の豊かさがそのまま精神面の豊かさに反映しているとは思われません。



むしろ、満ち足りた生活の中で、人の心は荒れ、孤独になっているように見受けられます。

市教育委員会が昨年秋に行ったアンケート結果では、下表のように生涯にわたって学習する必要を認めている人が86%ほどいます。

ところが、現に学習らしいことは何もしていない人も43%ぐらいます。その理由として「仕事などのた

め、学習する時間がない」と答えた人が64%で、大半を占めています。

子育てが終わって暇になったから定年を迎えたから何かをやろう——というのも結構ですが、いつも忙し口ぐせのように言っている人こそ、ちょっと立ち止まって考えてほしい課題ではないでしょうか。

め、学習する時間がない」と答えた人が64%で、大半を占めています。子育てが終わって暇になったから定年を迎えたから何かをやろう——というのも結構ですが、いつも忙し口ぐせのように言っている人こそ、ちょっと立ち止まって考えてほしい課題ではないでしょうか。

## 自ら求めて学ぼう

生涯教育とか生涯学習などという難しい言葉は、知らなくても一向に構いません。ただ、自分がしたいと考えていることを自ら求めていくというのが、学ぶ基本だと思います。

「世の中の進歩に遅れないために」などと言うつもりはありません。「よりよく生きたい」という気持ちに見合う、人それぞれの学びは打算を超えた精神的な安定・充足感といった

ものにつながる営みだと考えます。日常生活にかかわりのある政治や経済の問題をみても、自分1人、わが家1軒では、とても解決のできないことがたくさんあるのに気がきます。地域の人たちが話し合い、向上しようとする過程の中で、人は孤独から救われ、生きがいを味わうものではないでしょうか。

このごろは、お年寄りがゲートボールを楽しんでおられるのをよく見かけます。語らいと健康のために大変いいことですが、もう一步、若い世代の中へ入っていくことはできないでしょうか。

同世代で垣根をつくるのでなく、世代を超えて語り合うとき、多くのことを学びとることができます。

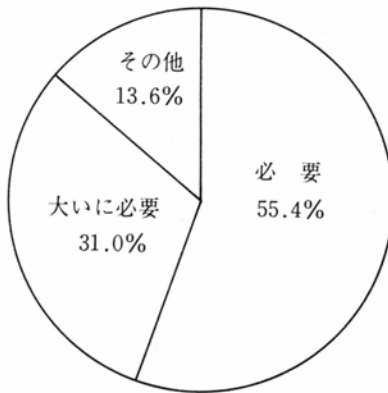
これからの時代、生涯学習は心を豊かにし、充実した人生を送るために不可欠です。

機会は身近なところにも必ずあります。あなたも、ぜひ仲間入りしませんか。

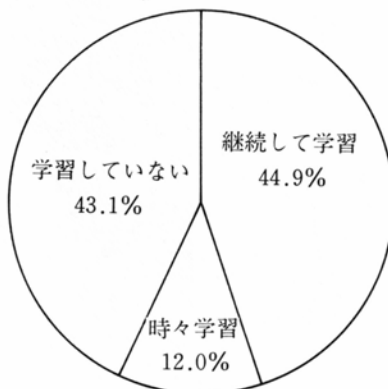
## 市民の学習意識は……

### 生涯教育に関するアンケートから

生涯学習の必要性を感じますか。



現在、何かの学習をしていますか。



学習の目的や動機はどんなことですか。

- ① 教養や趣味を深める 16.7%
- ② 専門的な知識・技術を高める 15.8%
- ③ 生きがいをつくる 14.6%
- ④ 教育や育児に関する知識を深める 14.0%
- ⑤ 自分や家族の体力・健康づくりのため 13.5%
- ⑥ 日常生活に関する知識・技能を高める 7.4%
- ⑦ その他 18.0%

学習活動などで困っていることがありますか。

- ① 忙しくて学習する時間がない 45.2%
- ② 家庭や職場の理解や協力が得にくい 11.5%
- ③ 気の合う学習仲間が少ない 11.4%
- ④ 講座などの開かれる時間が適当でない 11.3%
- ⑤ 都合のいい会場・場所が見当たらない 8.7%
- ⑥ その他 11.9%

この調査は、市教育委員会が昨年10月に市立幼稚園、小・中学校の子供を持つ父母2,000人を対象に行いました。

1,815人（回収率90.8%）の回答をまとめたものです。

# 生涯学習と

現在、市内には8つの公民館があり、市民のみなさんの生涯学習の中心的施設として大きな役割を果たしています。多忙な中にも

理解や協力が得られるからこそです。

私たちのように小さい子供を持つ者にとっては、子供を連れて参加できるような託児室のある学習の場が必要じゃないでしょうか。

それにしても、子供を育てるって難しいですネ。子育てって手探り、じゃないかなんて思います。

ですけどネ。

近ごろ、勤めに出る婦人が多くなってきました。家庭と職場の往復だけでなく、これからはいろいろな学習の場へ飛び込んでいって、親としての勉強をしなければと思います。こうして参加できるのも、家族の

## 実生活に役立つ講座を

パソコン講座

山本 峰雄さん (森山)

パソコンに興味を持ったのは、去年、勤め先での講習会に参加した時からです。今年は、地元の上庄公民館で開かれるというので、早速申し込みました。

パソコンの機械は、かなり高価なので、まだ購入していません。だから、習ったことを家で復習したりできないのが残念です。

機械の機能や操作をマスターすることが先決ですが、それが結構難しいです。理論的にわかっていても、実際に機械を操作してみないと早く覚えられませんネ。

記号や符号のキーをひとつでも打ち間違えていたらもう答えは出ません。機械は正直なものです。

ですから、自分の組んだプログラムが正確にコンピューターの画面に表われたときのうれしきは格別です。

早くマスターして、取りあえず住

所録や農作業のデータ管理など、家庭でも活用していきたいですネ。

この先10年もすれば、各家庭に1台は入るようになるんじゃないですか。そうなれば、この講座を開いた公民館は、先見の明があったということですね。これからも実生活に役立つことなら、どんどん新しいものを取り上げていってほしいです。

それに、こうした講座の経費は、受益者負担が原則だと思いますが、開設者側ももっと予算を付けていただいて、教材・教具の充実を図ってほしいですネ。

子育ては

“手探り”です

家庭教育学級

沢田 文子さん

(泉町)

3年生の男の子と4歳の女の子がいます。

最近、少年の非行問題が毎日のようにマスコミをにぎわせています。子供が大きくなるにつれて他人ごとではないような気がしてきたんです。“うちの子に限って、と信頼している、いつ、どんな問題を起こすかわかりません。そんなとき親として正しい対応ができるようにいろいろと勉強しなければと思って大野公民館の家庭教育学級に参加しました。

学級生は60人ぐらいですが、日によっては出席者が半分ほどのときもあります。同じ悩みを抱える者同士が本音をさらけ出して意見を交換し合うなんて、素晴らしいことですネ。もちろん、学識経験の豊富な人の話を聞いて学び得るものも大きい



# わたし

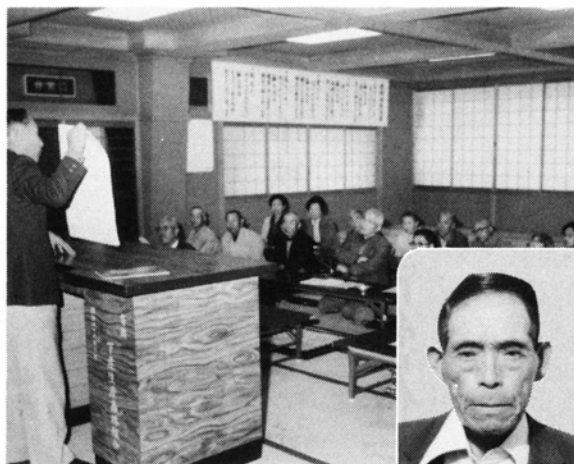
自分の時間を生み出して、公民館の学習活動に参加している人は大勢います。その中から、4人のみなさんをご紹介します。

高齢者教室

金森 一郎さん

(小矢戸)

## 健康保持と 老人ボケの防止に



せていただいています。

先月は「趣味と人生」という題で、菊作りについて学習しました。「立派な菊を作るためには、まず立派な土を作ることが大切です」と教わりました。

考えてみれば、この高齢者教室が私ら年寄りが実のある生活を送るための学習の場であり、菊に例えれば土作りなんだなあとと思うんです。

できれば、家内と一緒に参加できるといいんですが、90余りのおばあちゃんがいるので、そうはいかないんです。だから、講師の先生から、

特にいい話を聞いたときなどは、帰ってから家内に話してやったり夕食後などに若いもんと一緒に話し合ったりします。こうした勉強会に参加するためには「家庭の和」ということも大切です。お陰さんで、若いもんと協力してくれます。

私にとって、高齢者教室が生きがいみたいなものです。家にじっとしていないで、これからも休まず出席したいと思います。健康のためにも老人ボケを防ぐためにもネ。

## 老後も趣味として続けたい

レザークラフト講座

奥 和子さん (牛ヶ原)

レザークラフト講座は、乾側公民館からの「わたしの公民館」という館報で知りました。

使うほどに愛着が深まり、長持ちするという革製品の良さに魅力を感じますし、子供も大きくなって、あまり手が掛からなくなりましたので受講しました。

レザークラフトは、平らな牛のなめし革に木づちで刻印をたたきながら花柄などを彫り着色します。

刻印をたたくときの力の入れ方が上手に彫るコツでしょうネ。

みんなが、同じ題材で作っても、彫り方や着色で、

それぞれ違った感じの作品ができがります。これが手作りの良さであり、面白さではないかと思えます。自分でデザインしたものは、作る楽しさもひとしおですネ。

これまで、小銭入れやペン皿など主に小物を作ってきましたが、これからは、ショルダーバッグなど大きい物を手掛けていきたいと思っています。

この講座も、冬期は降雪などの都合により、12月いっぱいまで終わることになっています。できることならこのままずっと続けてほしいですがやむを得ません。

せっかく習い始めたんですから、できるだけ自分のものにしたいと思います。

おばあちゃんになっても、潤いのある生活を送るために、趣味として続けていきたいですネ。



下庄公民館の高齢者教室には、5年ほど前から参加しています。

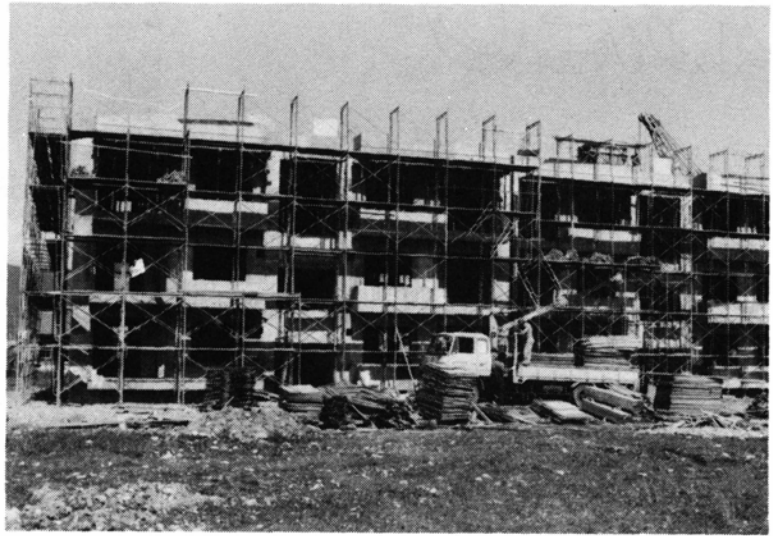
今年も6月から毎月1回開かれています。まだ一度も欠席したことはありません。

これまで、健康管理の問題や家庭内の人間関係の問題など、いろいろな勉強をしてきました。毎回、ためになることばかりで、楽しみに参加さ

中挾で建設急ピッチ

市営住宅を鉄筋化

来春、18戸が入居可能に



コンクリート打ちが終わった市営住宅

市は、北部第二土地区画整理事業が行われている中挾で、市営住宅の建設を進めています。

場所は清滝川沿いの市有地で、敷地面積5,455平方メートル。鉄筋コンクリ

ート3階建て、延べ1,417平方メートルです。18戸分が設けられます。

1戸当たりは77平方メートルで、6畳2間、4畳半1間、台所兼食事室、ふろ、便所のほかサンルームとバルコニーが備えられます。

現在、3階までのコンクリート打ちが終わり、内装工事が急ピッチで進められています。

工事費は約2億2,000万円。来年3月末に完成の予定です。

入居者の募集や入居料金などは、決まり次第お知らせします。

現在の市営住宅は、新在家29戸、中津川71戸、下舌20戸、西里80戸の200世帯分があります。しかし、西里を除いては、すべて木造平屋建てのうえ老朽化が進んでいるため、鉄筋化に着手しました。

今後は60・62年度にも同規模の鉄筋住宅を建てる計画で、将来は54戸が入れる団地となります。



改修される石垣

野面積みの貴重な史跡

大野城の石垣修復始まる

先月から越前大野城の石垣修復工事が始まりました。

今年、補修しているのは天守閣東側の武者登り付近で、長さ13メートル、高さ5～9メートルです。

石の直径は1～2メートルです。いったん1つずつ番号をつけてクレーンで取り外したあと、風化が進んで使えなくなった石は取り替えてから積み直しています。年内に完成の予定で、工事費は570万円です。

この石垣は、天正4年(1576)に金森長近公が築城した時か

ら残っているものです。自然石をそのまま集めて積み上げた「野面積み工法」が使われており、学術的にも貴重な史跡です。

しかし、400年余りの歳月を経て崩れかけたりして傷んだ場所も目立ってきたため、47年から年次計画で改修を進めてきました。

既に、北東部の籠道付近や南側のお福が池わきなどの積み直しが終わっています。

今回の工事が済むと、傷みの激しい部分の改修はほぼ完了したことになります。

健康メモ⑱

# 風邪にご用心

保健センター 山吉保健婦



朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。寒い季節になると増えるのが風邪です。

「風邪は万病のもと」と昔からいうように、軽んじてはいけません。

特に、冬の風邪の3分の2はインフルエンザウイルスによるもので、感染力が強く症状も重くなる場合が多いです。

ウイルスにはA型・B型・C型などの種類があり、2～3年おきに流行が強くなります。感染力が特に強力なのはA型で、香港型とソ連型があります。普通、この2つとB型が交互に流行したり、同時に混合流行したりしています。

## 栄養・休養・運動が大切

では、風邪をひかないためには、どうしたらいいでしょうか。

①バランスのとれた栄養をとる②十分な休養をとる③体を鍛える――などが大切です。

〈栄養〉 豊富な食物に恵まれた今日でも、おろそかにできない

問題です。朝食抜きやインスタント食品のとり過ぎ、偏った食事にならないよう注意しまし

ょう。体を暖めるには動物性食品、鼻やのどの粘膜を強くするにはビタミン類をとるとよいでしょう。

〈休養〉 過労にならないよう気をつけます。特に睡眠は1日の疲れを解消する最良の方法です。徹夜をしたり、夜更かしするのは避けてください。

〈鍛える〉 寒さは血管を縮めるため、体の機能が低下します。それに、じっとしていると体の柔軟性もなくなります。ラジオ体操や体の曲げ伸ばし、縄とびなど、短くてもその場でできるものを毎日続けるよう心掛けましょう。

## 長引くときは要注意

それでも風邪をひいてしまったときは、ウイルスの力の衰えるのを待

つしかありません。

スタミナのつく、消化のよい食事をとり、暖かく安静にしていましょ。薬は症状に合ったものを飲むようにします。乱用すると副作用を起こしたり、抵抗力のない体質になったりします。

風邪が長引くときは、肺結核・肺ガン・肺炎などの病気が考えられます。血痰や胸痛などが出たときは注意してください。すぐに医師の診察を受ける必要があります。

インフルエンザには予防接種があります。ワクチンは、現在流行しているウイルスと今後流行が予測されるウイルスを組み合わせで接種します。だいたい80%の人に効果があると考えられています。効きめは、2回目の接種をして2～3週間たってから3～5カ月間は持続します。

## 生ごみ処理容器は正しく使って

市では、ごみ焼却費の軽減と資源の再利用を図るため「家庭用生ごみ処理容器：(ホームコンボ)の購入に一部助成を行い積極的な利用を勧めています。

しかし、使い方を誤りますと、その効果も十分上がりません。せつかく購入された容器を有効に

使っていただくために、次のことに注意してください。

①金属、プラスチック製のものなど



有機質でないものは入れないでください。

②「ウジ」が発生した場合は、殺虫剤を散布してください。

③台所の生ごみだけを入れますと、水分過多になりますので、雑草・落葉など繊維質のものを混ぜてください。

④ふたを取って長く放置しておくと悪臭がしたり、犬や猫に荒らされることがあります。ふたは矢印に合わせてきちんとしてください。

なお、容器の購入や設置方法などについては、8月15日号の市報をご覧ください。



## 保健センターから

### 健康相談

〈日時〉11月18日(金)午後1時～2時

〈内容〉外科系相談

〈担当医師〉広瀬 龍輔氏

40歳以上の市民が対象です。家族の方の代理でも構いません。

### 離乳食相談

〈日時〉11月20日(日)午前9時～12時

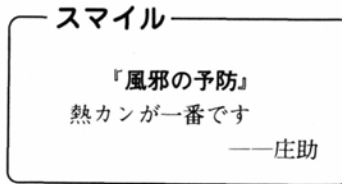
〈内容〉離乳食初期の実習と育児相談など



## 68 右近次郎

右近次郎に対して、その北側にある籬座は左近次郎と呼ばれていたという説もあります。この集落は昭和49年に発掘調査された縄文遺跡で脚光を浴びました。遺跡は現在市の公園になっています。それに隣接して通称「殿様清水しろうす」があります。昔、ひとりの侍が水のわきあがる砂地の中へ馬に乗ったまま沈んで、くらだけが浮いていたという伝説があります。清水の周りには、約50平方メートルにわたって危険防止のため金網が張りめぐられています。もうひとつ「化けもの清水」というのがありますがいずれも右近次郎や籬座の水源地となっています。

今でも集落では2にも掘れば水が出てくるそうで、古代の人たち



## スマイル

『風邪の予防』  
熱カンが一番です

——庄助

5カ月の乳児と母親(家族)が対象です。参加申し込みは18日(金)までにどうぞ。

詳しいことは、保健センター(5-7333)へお尋ねください。

## 13日にこども芸術劇場

今回のこども芸術劇場は、大野演劇なま「チャップス」のみなさんによる創作劇です。

お母さんや友達と一緒に楽しみましょう。

〈日時〉11月13日(日)午前10時と午後1時30分の2回公演

〈場所〉市民会館

〈内容〉創作児童劇「にげ出せバケ



も、清水の周りに住居を構えたことが容易に想像できます。

区長の清水太郎右エ門さんは、毛筆で昭和46年度から毎年村の決議日誌録を整理して残されていますが、沢地総合開発事業の記録も混じっていました。同じものを2冊作って、村の出来事を後世に伝えるためにこれからも続けたいと話されていました。

この集落は28戸あって、バイパスの近くの住宅団地は春日野に属しています。昔は5人組があって組同士が協力し合って、年貢米・わらじ・大豆などをどれだけ取られるか競わせたようです。(T)

ツチョ山、

〈対象〉幼児・小学生とその親

〈入場料〉1人100円。公民館・市民会館で入場整理券をお求めください

## 開かれた施設へ

## 福祉演芸会にどうぞ

大野福祉施設連絡協議会では、市内の福祉施設の入所者と地域の方々との交流を図り、施設の社会化を目指して、福祉演芸会を開きます。多数ご参加ください。

〈期日〉11月23日(水)

〈場所〉市民会館

〈内容〉▷演芸会……午後1時30分～4時▷施設展示会・福祉相談コーナー……午前10時～午後4時

〈参加施設〉和光園・聖和園・一乗ハイツ・大野荘・むつみ園・希望園・あすなる授産所・日の出善隣館(入所者570人)

## 内職登録者を募集

大野家内労働協会の内職相談所では、内職登録者を募集しています。

内職がしたいけれど希望の仕事がない人、季節内職やグループ内職を探している人など、気軽に申し込んでください。

相談所は、大野地域職業訓練センター内(中挾町1601番地、5-6845)にあります。

## 里親を求めています

県では、家庭的環境に恵まれない不幸な子供たちの「里親」になっていただける人を求めています。

里親制度は、恵まれない子供を預かっていただき、温かい愛情と家庭的雰囲気の中で育てようとする制度です。

詳しいことは、各児童相談所または市福祉事務所(6-1111内線368)へお問い合わせください。



## 年金手帳は大切に

国民年金に加入のみなさんには、年金手帳が交付されています。

この手帳には、国民年金の記号・番号・加入記録などが記入されており、年金を受けるときや年金の個人貸し付けを受けようとするときなどに必要となります。くれぐれも大切に保管してください。



年金手帳は、国民年金のほかに厚生年金保険・船員保険の3制度に共通して使用するものですから、1冊の手帳で3制度の加入や脱退の記録がわかるようになっていきます。

職業が変わって、加入する年金制度が異なっても、既に手帳をお持ちの人は新たに手帳の交付を受けることの無いようにしてください。

年金手帳を粉失したり破損したときは、すぐに市役所生活保健課年金係（6-1111内線266）で再交付の手続きをしてください。

## し尿浄化槽

### 点検・検査は必ず

近年、水洗便所が普及し、し尿浄化槽を設ける家庭が増えています。

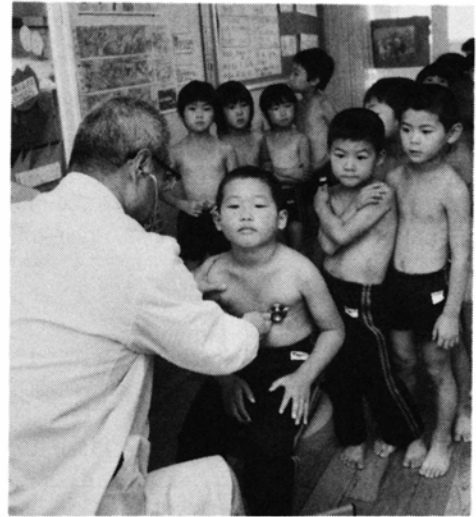
### 生活関連物資の価格調査結果（10月）

品名	価格	単位 円			
		最高	最低	平均	前月平均
砂糖 (1 kg)		268	238	256	247
小麦粉 (1 kg)		228	193	211	208
食用油 (700g)		390	258	323	315
しょうゆ (1ℓ)		280	245	264	264
バター (225g)		390	338	379	378
卵 (Mサイズ10個入り)		228	197	210	200
スパゲティ (300g)		155	125	138	137
ティッシュペーパー (紙箱200組)		158	100	144	148
キュウリ (100g)		58	24	38	25
トマト (100g)		80	30	48	54

問い合わせは市役所生活環境室（6-1111内線272）へ

## 来春就学児童の健康診断

### 「早く一年生になりたいナ」



元気に受診する子供（乾側小）

市教育委員会は先月13日から、来春の就学児童の健康診断を始めました。

今月8日まで12の小学校で行われます。

来春、入学するのは556人（男267人、女289人）で、今年より

39人少なくなっています。

皮切りとなった乾側小学校では、24人が対象。1人ひとり、内科・歯科の診察や視力検査などを受けました。どのチビッ子も元気いっぱい「早く1年生になりたいナ」と、希望に胸を膨らませていました。

浄化槽は正しい使い方をし、維持管理を十分にしなければその機能が発揮されません。

公共下水道のように、単に水を流せばよいのではないのです。

河川の汚濁を防ぎ、環境を守ることは設置者の義務です。

法律で定められた、次の点検・検査は必ず実行してください。

- 1 維持管理（保守点検）

20人以下の槽の場合で、全ばっ気方式は3カ月に1回、分離接触・分離・単純ばっ気方式は4カ月に1回です。

### 2 法定検査

厚生大臣が指定する検査機関で、年1回受検します。

〈検査機関〉（財）北陸公衆衛生研究所（福井市光陽4丁目1103）

## 個人事業税の納付忘れず

今月は、個人事業税の第2期分の納期です。30日（水）までに忘れずに納めましょう。

納付には、口座振替制度を利用すると便利です。詳しいことは大野県税事務所（5-1280）へお尋ねください。

## 市営バス白山線が運休

市営バス白山線（大野三番～鳩ヶ湯間）は11月21日（月）から冬期間運休します。運転再開は来年4月中旬の予定です。

# 市民カレンダー

11月10日～11月24日

<b>10</b> (木)	技能の日 心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	<b>今月の納税</b>  国民健康保険税 第3期分 30日までに納めてください。	
<b>11</b> (金)	世界平和 記念日 健康体操教室 法律相談	13.00～15.00 13.00～16.00	保健センター 商工会議所		
<b>12</b> (土)					
<b>13</b> (日)	子ども芸術劇場 ガソリンスタンド当番	10.00～15.00	市民会館 (株)中西石油神明給油所	奥越駅伝競走	9.30～ 市内一周
<b>14</b> (月)	金融相談	10.00～16.00	商工会議所		
<b>15</b> (火)	七・五・三 社会保険・健康相談 特設人権相談	10.00～15.00 13.00～16.00	織物組合 大野公民館	糖尿病教室	13.00～15.00 保健センター
<b>16</b> (水)	麻しん 結婚相談	13.30～14.30 10.00～15.00	保健センター 有終会館	行政相談 愛育会検診	13.00～16.00 有終会館 13.30～14.30 富田公民館
<b>17</b> (木)	交通事故相談 婦人悩みごと相談	10.00～15.00 13.00～15.00	市役所 有終会館	心配ごと相談 3歳児検診	9.00～12.00 市役所 13.30～14.30 保健所
<b>18</b> (金)	健康相談 (外科系)	13.00～14.00	保健センター		
<b>19</b> (土)	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館		
<b>20</b> (日)	家庭の日 離乳食相談 ガソリンスタンド当番	9.00～12.00	保健センター 坪田石油株	お母さん学級	13.00～15.00 保健センター
<b>21</b> (月)	献血 愛育会検診 労働相談	10.00～15.00 13.30～14.30 13.00～16.30	組合マーケット高砂店 下庄公民館 商工会議所	<b>恩給援護の巡回相談</b>  県では、戦傷病者や戦没者の遺族を対象に恩給援護の巡回相談を行います。 <日時> 11月9日 (水) 午前9時30分～午後3時 <場所> 有終会館	
<b>22</b> (火)	1歳半児検診	13.30～14.30	保健センター		
<b>23</b> (水)	勤労感謝の日 小雪 福祉施設演芸会	10.00～16.00	市民会館		
<b>24</b> (木)	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所		

発行 福井県大野市 編集 企画広報課(電話 01111) 印刷 松浦印刷



いま、世界中で一分間に三十人の子供が餓死しているという。あふれるほどの食物に取り囲まれた

私たちにとって、ウソのように聞こえる話である▼それにつけて思うのは、あの結婚披露宴の豪華な料理である。所狭しと並べられた料理を、いったいどれだけ食べられるのだろうか▼飲物にしてもそうだ。まだビンの中にたくさん残っているのに、ボンボン新しい栓を抜いていく。きらびやかな新郎新婦は、演出にのってまるでスター気取りである▼こんなことを書くともミミツチくなるが、七、八年前は披露宴に招待されても、一万円も包めばよかったが、四、五年前にはそれが二万円となり、現在では三万円包まなければ恥をかきといわれる。招待される方もラクではない▼かわいいわが子の晴れの門出だから、派手に祝ってやりたい親心はわかるが、ホドホドということもある。豪華にやったからといって質素にやったからといって、それで新郎新婦の将来の幸福が決められるわけもあるまい▼「衣食足りて礼節を知る」というが、あまりにも足り過ぎて飽食気味になると、頭の方の回転が鈍くなる。そのせいか、礼節の方も怪しげな。昨今ではないだろうか▼物の豊富さの中にとっぷりつつかり、より豊かな物を求めてあくせくとする。なんだか恐ろしい気がする▼今月の三日は文化の日。心の豊かさを思い直してみる一日でありたい。

(D)